

中国からの出資は、
予定どおりには進まない？

中国からの出資の受入れ、業務提携 ～ 中国企業との関係強化、新たなビジネスの発展のために

2021年6月

中国側パートナーは、
契約の条件を守らない？

弁護士法人キャストグローバル
弁護士・中小企業診断士 金藤 力

ありませんか？ 古い知識や思い込み...

中国からの出資は、予定どおりには進まない？

例題：下記のスケジュールは、「予定どおり」に進むでしょうか？

項目	時期
アドバイザー選定	6月1日
DD（デュー・ディリジェンス）	6月3日～6月5日
契約交渉	6月5日～6月7日
契約締結（双方社内手続完了後）	6月15日
出資払込	6月25日
株主変更手続完了	6月30日

中国国内で必要な手続や、その手続時の必要書類が考慮されていないと、「予定」どおりには進みません。

- 日本側と中国側、両方の手続を見据えたプランニングで、円満・円滑な出資受入の実現をサポートします。

ありませんか？ 古い知識や思い込み...

中国側パートナーは、契約の条件を守らない？

■ 日常の運営でも、「行き違い」は生じます。

例えば、こんなときに

- ✓ 日本企業A社と、中国企業X社は、日本で合弁会社JV社を設立して、中国で製造した商品を日本で販売する日本側での商社機能をJV社が担っている。
- ✓ JV社が中国の工場(X社のグループ会社)から仕入れた商品について、**コロナ禍により**JV社の資金繰りが悪化し、JV社は仕入代金の支払猶予を申し出た。
- ✓ しかし、X社は**中国における税務局、税関、外為局などによる行政上の規制を理由に**支払猶予に応じず、予定どおり支払をするよう強硬に要求している。
- ✓ **なお、合弁契約には、「双方株主は協力してJV社の資金繰りを支援する」とある。**

- 中国における各種制度をよく知る立場から、本当に応じるべき要望であるか否か、その必要性はどうかなど、的確に判断いただけるようサポートします。
- 無用の不信感や無駄な議論が生じることを避け、本来あるべきビジネスに集中できるよう、株主相互間の適切なコミュニケーションに寄与します。

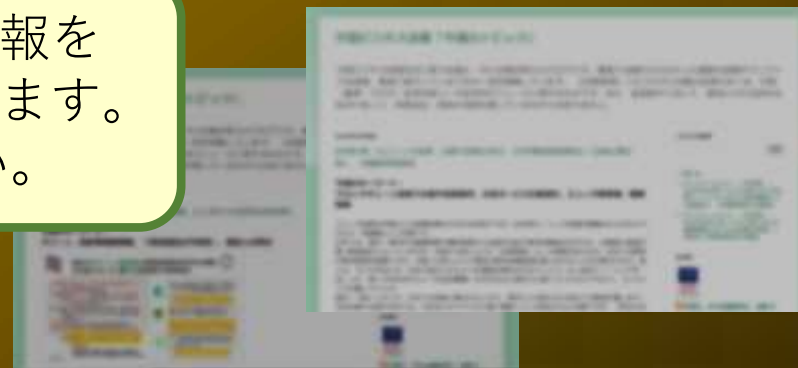
弁護士が語る 中国ビジネスの現況

弁護士・中小企業診断士
金藤 力

中国法務 診断

検索

ブログでも最新情報を
一部ご紹介しています。
是非ご覧ください。



弁護士法人キャストグローバル 大阪事務所
パートナー・大阪事務所代表
弁護士/中小企業診断士 金藤 力

E-mail : kanefuji@castglobal-law.com

Tel : 06-4706-0780 (代表)

Webサイト (キャスト中国ビジネス) :
<http://www.cast-china.biz/>